

HIDAKA

2014 No.114

日高



東9番ホール

HIDAKA

2014 NO.114

目 次

運動生理学とゴルフ

.....慶應義塾大学 総合政策学部 講師 内藤 潔	2
ゴルフに魅せられて.....古 菅 君夫	5
KGAジュニア委員の一日青 柳 明美	7
お知らせ.....	9

競技報告

□平成26年度関東倶楽部対抗について.....	11
□平成26年度関東女子倶楽部対抗について.....	11
□競技成績と入賞者.....	12
□クラブ記録.....	17

会員のご紹介.....	18
-------------	----

理事会議事録

□理事会議事録（平成25年11月23日）.....	22
□理事会議事録（平成26年 2 月23日）.....	22

委員会議事録

□キャディ委員会（平成25年11月10日）.....	24
□ハンディキャップ委員会合同委員会（競技・ルール委員会） （平成25年11月17日）.....	24
□ハンディキャップ委員会（平成26年 2 月 2 日）.....	25
□競技・ルール委員会合同委員会（ハンディキャップ委員会） （平成25年11月17日）.....	25
□競技・ルール委員会（平成25年12月22日）.....	25
□競技・ルール委員会（平成26年 3 月 9 日）.....	26
□コース委員会（平成26年 1 月26日）.....	26
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成25年11月16日）.....	27
□エチケット・フェローシップ・ハウス委員会（平成26年 4 月27日）.....	27
□ホール・イン・ワン.....	28

写 真

表紙.....	西 9 番ホール
裏表紙.....	南 8 番ホール

運動生理学とゴルフ

慶應義塾大学
総合政策学部 講師
博士（学術）（慶應義塾大学）
内藤 潔



眼球運動測定からみた ショット前の意思決定ストラテジー

サッカーやラグビーのディフェンスなどに代表される、環境の変化が多様で、予測不可能もしくは困難な状況において遂行されるスキルをオープンスキルといえます。これらのスキルでは直接的に対峙する相手に対して反応しなければいけないため、瞬間的な判断力や短時間で効率よく情報を収集する能力が求められます。それに対してゴルフのショットは、時間的な制約もなく、スキルを実行する前に環境の要求を評価し、十分な予測をしたうえで実行に移ればよいクローズドスキルに分類されます。しかし、クローズドスキルの代表例である体操競技などとは異なり、環境が一定ではなく、コース状況や気象状況など不確実な要素も多くあることが特徴です。よってゴルフというスポーツは、ある程度時間に余裕がある中で情報収集を十分にできるか、そしてその情報を生かして意思決定できるかが、パフォーマンスを向上させるために重要なカギとなります。前回のコラムと同様のアイカメラを使用して、熟練者と非熟練者がそれぞれショットの前にどこを見ているかを検証することにより、プレーヤーの情報収集から意思決定までのストラテジーを明らかにしていきたいと思います。

視線の位置を明確にするため、ティーグラウンドからグリーン面（ピン）、バンカー、池、OBゾーンが直接目視することができる PAR3 のホールで検証を行いました。プレーヤーには実際のプレー時と同様のプレショットルーティーンをとるように指示しました。熟練者はプロゴルファーとハンディキャップ 2

までのプレーヤーとし、非熟練者はハンディキャップ 12 から 30 程度のプレーヤーとしました。

測定の結果、非熟練者はほとんどの時間でグリーン上のピンと、池や OB ゾーンなどの障害物の 2 カテゴリーに視線を置いていました。特に、障害物に視線を置く時間が長い傾向が見られました。また対象物から対象物へと視線を移動させる順序や頻度には特定のパターンは見られず、ピンと障害物に視線を頻繁に往復させるプレーヤーや、最初にピンに視線を置いた後は障害物に視線を置いたままにするプレーヤーなど多種多様な結果となりました。それに対して熟練者は、ピン、グリーン、グリーン上空、樹木、池、花道などいろいろな場所に視線を置いていました。そして、ピンやグリーン上などターゲットに視線を置いている時間が長いことが特徴です。ほとんどのプレーヤーは最初にターゲット方向に視線を置き、その後、いろいろな場所に視線を移し、最終的にはターゲット近辺に視線を置いていました。また、最終的にターゲット近辺に視線を置く際には、ターゲット上空にも視線を移動させていることが特徴として見られました。この結果とその後のプレーヤーに対するヒアリングを基に、熟練者の情報収集から意思決定までのプロセスを 3 つに分類しました。

視覚情報収集

ゴルフにおいてショットの前に収集すべき情報は多岐にわたります。通常のショットにおいては、ピンまでの距離や傾斜、ライ、風、ハザードの位置、グリーンの傾斜などがありますし、パターにおいてはより厳

熟練者



非熟練者



熟練者(左)と非熟練者(右)の視線位置(参考図)

密なグリーン芝目の傾斜、アプローチショットではそれに加えてライの状況も重要な要素です。PAR3のティーショットにおいて、その場で視覚情報を必要とする項目の代表例は、風の読みに関する視覚情報です。熟練者がさまざまな場所に視線を置いているという結果になったのは、ピンフラッグや木、さらには池の水面など、風を読むための材料となる対象をなるべく多く見て、情報収集していることで説明されます。また、花道やグリーン周りの傾斜などに視線を置いていることは、「最悪の場合にもここに球があればパーを取りやすい」といったコースマネジメントをするうえでの情報収集であることが推測されます。それに対して非熟練者は、風の読みに関してピンフラッグは見るものの、熟練者のように木の揺れなどその他のさまざまな情報は得ようとしていません。また、池やOBゾーンに視線を置いたのは「打ってはいけないところ」の情報収集であると推測されます。

ターゲットへの意識

ゴルフの本質はいかに少ない打数でカップにボールを入れるかということに集約されます。そのことを鑑みれば、ダーツやバスケットのフリースローと同様にターゲットを意識することは当たり前の行為であると言えます。他のスポーツを含めた多くの研究では、ターゲットに意識を向けた場合と向けない場合では、

パフォーマンスが大きく異なることが報告されています。「緊張しないために」と、ただ漠然と打つだけでは、パフォーマンスは効率的に発揮できず、「あそこに打つ」といった明確なターゲットを意識することが必要です。しかし、実際のラウンドの場面においてはターゲットへ意識が向かうことを阻害する要因が数多くあります。代表的な一つは、スイングの形などに代表される体の動きに意識を重く置いて、外部への意識が薄くなってしまっている場合です。そしてもう一つは、池やOBなど、障害となりうるものの存在です。先ほども述べたように、非熟練者は、視線を置く割合や順序からみても、池やOBゾーンに意識を持っています。非熟練者へのヒアリングの中で、「OBや池に入らないことを最優先している」といった意見も聞かれました。このような意見は極端だとしても、ターゲットへの意識は少ないことは明らかです。非熟練者は「あそこには打ってはいけない」といったネガティブな感情に支配されるあまり、ターゲットへの意識が薄れることによって、自分が持っているパフォーマンスを十分に発揮できなくなっていることが推測されます。それに対し、熟練者はターゲットを設定する上での情報として池やOBに目を向けることはあっても、ターゲットを設定した後は、障害物に視線を置くことはほとんどありませんでした。情報収集の最終局面

ではターゲットに視線を置いており、ターゲットへの意識を保ったままショットを行っていることが示唆されます。

ビジュアライゼーション

米国の眼科科学者協会である AOA(American Optometric Association) は、視覚とスポーツにかかわる研究が盛んになったことを受け、スポーツビジョンという考え方を確立しました。スポーツビジョンでは、スポーツに必要な視機能として動体視力や色覚など 17 項目が挙げられています。AOA の発表によるとゴルフにおいて重要な視機能は、深視力、眼と手 / 体 / 足の協応運動、周辺視および中心 - 周辺認識力、視覚化能力であると述べています。視覚化能力とは視覚的にイメージする能力のことで、ゴルフの場合はこれから打つボールの軌道をイメージすることが当たります。この視覚的なイメージのことをビジュアライゼーションと呼びます。トーナメント中継で「アプローチショットのイメージネーションが素晴らしい」といった表現を耳にすることが多々ありますが、そのイメージネーションとはビジュアライゼーションにほかなりません。アプローチショットだけに限らず、全てのショットにおいて視覚情報を収集し、クラブの選択、打ち方の選択などショットの意思決定をするその最終段階において最も重要なのがショットのビジュアライゼーションです。適切なイメージを作るためには経験や技術が必要ですが、多くの非熟練者はその権利さえ放棄しているのが状況です。

意思決定の最終段階において、熟練者の視線はピンなどのターゲットの上空にありました。人間はイメージするときには眼球運動を伴うことが知られています。たとえば、目を閉じて富士山をイメージするというタスクを科すと、筋電図で計測した人の眼球はイメージした富士山の形に添うように動くことが報告されています。球筋をイメージすることによってその球筋に該当するターゲット上空に眼球が動いていることから、熟練者がビジュアライゼーションをしていることがわかります。

まとめ

以上のことから、熟練者は十分な視覚情報を収集し、ターゲットへの意識を明確にし、ビジュアライゼーションを行っていることが示唆されました。特に、アプローチやパターなどのショートゲームはビジュアライゼーションの必要性が高まります。「ラインが見える」という言葉も、ビジュアライゼーションのなせるワザであると言えます。また、熟練者はこれら一連の行動を特に意識することがなく自動的に行っていきます。そのような意思決定ストラテジーを身につけるためには、日ごろの練習場や練習グリーンにおいても、ただボールを連続して打つだけでなく、しっかり目標方向を向いて視覚情報を受容し、ターゲットへの意識を持つことが必要です。そのような習慣をつけることで日常的にビジュアライゼーションを行うことが可能となり、また、その精度を高めることができるでしょう。

内藤 潔氏

公益財団法人日本ゴルフ協会財務委員

関東ゴルフ連盟 コース選定委員



ゴルフに魅せられて

古菅 君夫



私のゴルフ歴は 40 年になりますが、この 20 年は日高 CC をホームコースとしてプレーを続けています。日本全国数多くのコースでプレーしてきたなかで、近年の日高 CC のコースレイアウト・コースコンディションは何処にも負けない素晴らしいものであると自負しています。世界には様々なスタイルのゴルフコースが存在します。又、人が自然に手を加えて作ったフィールドとは言え、コースコンディションは季節や気候条件等の影響を受け千変万化します。同一コースであっても、今日のコースコンディションが昨日のコースコンディションと同じという事は一度も無く、コースとは一期一会と言っても過言ではないでしょう。

私は数年来「是非本格的なリンクスコースでプレーしてみたい、特にゴルフの聖地・ゴルフ発祥の地と言われているスコットランドでプレーしてみたい」と思っていました。私にとってスコットランドのコースといえばカーヌスティー、ターンベリー、そして全英オープンの開催地として何度かテレビで見た事があるセントアンドリュースです。

2006 年、仲間と共にカーヌスティー・キングスバーン セントアンドリュースオールドコースでプレーする機会に恵まれました。オールドコースでプレーする為に、私達は先ずコースの横のホテルに泊まり、翌早朝、一番ティーの側にあるスタート小屋の台帳に署名し、順番が来るのを待ちました。しかし、当日プレー出来るか否かは当日の予約状況次第であり、我々は只待っているしか無いのです。ゴルフ仲間 8 名の内 4 人は運良く当日プレー出来ましたが、他の 4 人は翌日午後 4 時頃からのスタートとなり、ホー

ルアウトしたのは 9 時半頃でした。テレビで見知った通りの茶色い草地の中にフェアウェイとポットバンカーがあり、コースは硬いグリーンで出来ています。私は強烈な洗礼を受けました。「これがリンクスコースだ、日本のゴルフコースとは根本的に違う」という思いを新たにしました。

これに懲りず、2008 年にアイルランドへ行き、厳しい自然条件の中、5 つのコースでプレーしました。その帰路、空港のレストランで食事中、「次はターンベリーでプレーしてみたい」という話になり、5 年後の 2013 年に思いが叶いました。

ターンベリーはリゾート地ということもあり、ホテルとコースが一体化しています。高台のホテルからはコースが見渡せ、更にコースを越えて海が見えます。夕暮れ時には何処からともなくバグパイプの音色が流れてきます。大変素晴らしい雰囲気のある処でした。

次に「これこそがスコットランドのゴルフ場なのだ」と驚かされたコース「プレストウィック・ゴルフクラブ」についてです。それまで私はこのコースの事は名前すら知りませんでしたが、コース案内の表紙には「Birthplace of the Open championship」とあり、第一回全英オープンが開催され、以来 24 回も開催されたコースです（これはセントアンドリュースに次いで多い数字です）。その後、全英オープンの人気が高まるにつれ、ギャラリーが多く集まるようになり手狭となった為、全英オープンは他のコースで開催されるようになったそうです。このコースの凄い点は、自然そのままを生かしている点にあります。人が歩ける細道に沿ってコース設計されて



写真1 プレストウィック・ゴルフ・クラブ



写真2 ターンベリー



写真3 ターンベリー

おり、フェアウェイを歩いても前に進めないホールが幾つも在ります。少し大袈裟かもしれませんが、山を越え丘を越えて行かなければ前には進めないコースが幾つも在るのです。ヒマラヤとかアルプスといった名前のホールでは山の裏側にグリーンがあり、ティーショットは山の上の印を見て打ち、グリーンが終わったら鐘を鳴らします。リンクスとは言え、アップダウンが非常に激しく、荒涼とした原野でボールを打っていくコースなのです。そして何より、このコースからは格式の高さを感じさせられました。その理由は、第一に長い歴史に培われたコースである事、第二にコース関係者各自がプライドと自信を持って仕事を全うしている事、そして第三に人々の気の持ち様にゆとりがある事に在ると思います。我々

がスタートする際には、ティーグラウンドに来たスターターと思われるグリーンジャケットの紳士が「楽しいプレーを」と言って見送ってくれました。私は嬉しくなりポケットに在った日高 CC のマークを取り出し「これは日本の私のホームコースのものだ」と言って彼にプレゼントしてしまいました。プレストウィックは開場 150 年、我が日高 CC は 50 年ですが同じゴルフを楽しむ者として親近感を覚えます。

私も 70 歳になりました。精神的にも肉体的にも健康でありたいと思いゴルフを楽しんでいます。こんな贅沢な遊びが出来る環境にある事に感謝しつつ此れからも今にも増してゴルフを楽しみたいと思います。日高 CC の皆様もゴルフを大いに楽しみましょう。

KGAジュニア委員の一日

青柳明美



この春、2年目の関東ゴルフ連盟（KGA）ジュニア育成委員・普及部会委員を仰せつかりました。約80名近い普及部会委員は、ベテランの方が多いので、少し安心しておりますが、ゴルフと一緒にジュニアが相手ですから、突然のハプニングにも精一杯の対応をしなければならず、ドキドキも然ることながら毎日が勉強でもあります。

26年度の活動は、春季ジュニア・ゴルフスクールが5会場、夏季ジュニア・ゴルフスクールが4会場、関東小学生ゴルフ大会の予選と決勝の2日間、その予選と決勝の為に指定練習日が4日間の合計15日間。埼玉県／神奈川県／茨城県／千葉県の各コースをジュニア委員はそれぞれ分担して開催の支援に携わります。

そこで先日、3月24日（月）飯能ゴルフクラブで行われました春季ジュニア・ゴルフスクールの内容をご紹介します。

①7：00 ジュニアスクール受付開始

（目土袋と規則書を持参しているかもチェックします！）



②8：00 開会式 少し緊張の中、規則／ルール／マナーの講習（一部質問形式）

③8：50 ラウンド（18ホール）

遅いスタートのジュニアは練習場に。担当委員は1・2組受け持ち、スロープレーがあれば原因を把握して改善指導します。

この日、私が担当の中学生男子2組の中にはボール捜しが多く、ロストボールもあった為、同伴プレーヤーの第一バウンドの把握指導を行い、これに掛かった時間を取り戻す義務を教える。ランチはジュニアと一緒にカレーライスを頂く（美味し〜い!!）。後半も途中迄巡回。

Par 5 = 15分 Par 4 = 14分 Par 3 = 10分
ハーフ120分を目指して！

④スコアカードBOX方式提出 毎ホール記入しているか、名前は書いたか、正しく速やかに提出することを指導。

⑤早いスタートの組は練習場へ 最終組がスコアカードの提出を完了すると、全員で練習場のボール拾いです！「朝、来た時と同じ様に綺麗に！」





と皆んなで拾い片付けが終了すると何故か全員笑顔でいい気分になっているではありませんか！？夕日に映えて紅潮した皆んなの顔で、その場の空気はひとつになりました。

⑥ 16:30 閉会式 ベテラン委員長・熱血副委員長のメッセージは、ジュニア一人一人にどの様に伝わったのでしょうか。

⑦ 解散～！の合図の後 一人のジュニアが委員の席にいた私のところに来て、「今日一日有難うございました。勉強になりました！」と、言ってくれ



たことに、また感動しました。

⑧ 私からジュニアへ 「皆んな勉強頑張って！皆んないっぱい練習してネ！皆んな家族に感謝の言葉言ってネ！そしてエチケットを守る素敵なゴルフアになって下さい！！」

日高カントリークラブ会員の皆様、従業員の皆様、ジュニア委員2年生の青柳は、現在この様に取り組んでおります。今後共、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



お知らせ

●第55期定時株主総会開催

平成26年3月26日（水）午前8時30分より、株式会社日高カントリー倶楽部本社ゴルフ場において第55期定時株主総会が開催された。当日は株主112名の出席となった。定刻、代表取締役社長高橋正孝は議長となり総会成立状況を報告後、平成25年度事業の概況について売上は微増であったものの費用の増加により前期比減益となった旨の報告があった。対処すべき課題として、ホームページ等による営業活動の促進、ユーティリティ等施設の整備・拡充、経費節減による収益の改善、殺虫剤等の薬剤散布の削減等による環境改善、太陽光発電設備の設置による再生可能エネルギーへの対応等の報告があった。また従業員の新卒採用に積極的に取り組んでいるとの報告があった。

第1号議案 取締役2名選任の件

議長は、本総会終結時をもって、現任取締役の大河原茂夫氏及び富井利尚氏が任期満了となるので、大河原茂夫氏の再任並びに齋藤泰裕氏の新任を議場に諮ったところ承認可決された。

第2号議案 自己株式取得の件

議長は、自己株式の取得について経緯を説明し、会社法第156条の規定に基づき、その取得について議場に諮ったところ賛成多数により承認可決された。

以上の報告並びに審議を終了し午前9時に閉会した。



●南コーススタートハウス周辺の環境整備

南コーススタートハウス前の環境整備を行いました。T/G左側のパッティンググリーンが芝生広場に生まれ変わりました。スタートまでの間リラックスしてお過ごしください。

今後も南コースを魅力あるコースにすべく取り組んでまいります。



●西9番BG改修工事終了

西9番ホールBグリーンは、これまで高低差がありカップを設置するポイントが限定されていました。このためグリーンの手前を約20cm上げ、全体的に従来よりフラットな面に改修いたしました。また、グリーン手前左側のバンカーもこれまでより50㎡ほど小さくしました。

新しくなったBグリーンでのプレーをお楽しみください。



●平成26年度入社式 副支配人+8名の新卒者

2月16日付で松本護が当クラブ副支配人として入社いたしました。

又、昨年度は9名の新卒者を採用し、今年度はキャディ4名・食堂サービス部2名・コース環境部2名を採用し、入社식을3月16日に行いました。会員の皆様のご協力により、昨年入社した社員も日高カントリークラブの一員として成長しております。

今後ともご支援のほど宜しくお願いいたします。



●サービス向上講習会開催

ご来場のお客様が、笑顔でお帰りいただけるよう、毎年サービス向上の勉強会を行っております。本年2月、埼玉女子短期大学から森川佳世教授をお招きし、マニュアル一辺倒だけではなく接客マナーの講義を受けました。又、昨年初めて同大学の卒業生を採用しました。今後も、採用等で良好な関係を築いてまいります。



競技報告

●平成26年度関東倶楽部対抗について

5月26日（月）入間カントリークラブに於いて、平成26年度関東倶楽部対抗埼玉第2会場予選競技が開催されました。当クラブの成績は21クラブ中11位の成績でした。皆様方の応援誠に有難うございました。

成績

優勝	岡部チサンカントリークラブ	455ストローク
2位	鴻巣カントリークラブ	462ストローク
3位	鳩山カントリークラブ	468ストローク
4位	入間カントリークラブ	473ストローク
5位	大宮国際カントリークラブ	476ストローク
以上ブロック大会進出		
6位	飯能ゴルフクラブ	477ストローク
7位	武蔵松山カントリークラブ	477ストローク
8位	エーデルワイスゴルフクラブ	477ストローク
9位	越生ゴルフクラブ	478ストローク
10位	浦和ゴルフ倶楽部	479ストローク
11位	日高カントリークラブ	480ストローク

出場選手

Aクラス 新井 義弘、伊藤 佐一、
澤村 治道、松澤 秀俊

Bクラス 石井 稔晃、小山 明宏、
津村 竜浩、山崎 隆二
(50音順・敬称略)



●平成26年度関東女子倶楽部対抗について

6月2日（月）石坂ゴルフ倶楽部に於いて、平成26年度関東女子倶楽部対抗埼玉会場予選が開催されました。当クラブの成績は23クラブ中11位の成績でした。皆様方の応援誠に有難うございました。

成績

優勝	霞ヶ関カンツリー倶楽部	323ストローク
2位	鳩山カントリークラブ	329ストローク
3位	石坂ゴルフ倶楽部	332ストローク
4位	岡部チサンカントリークラブ	333ストローク
5位	彩の森カントリークラブ	335ストローク
		以上決勝進出
6位	ノーザンカントリークラブ錦ヶ原ゴルフ場	335ストローク
7位	武蔵カントリークラブ	336ストローク
8位	浦和ゴルフ倶楽部	338ストローク
9位	東京ゴルフ倶楽部	338ストローク
10位	高坂カントリークラブ	340ストローク
11位	日高カントリークラブ	341ストローク

出場選手

大井 圭子、小峰 利恵、小山 純子、柴本 尚美、
内藤 洋子

(50音順・敬称略)





競技記録

〔競技成績と入賞者〕

年齢別競技(59歳以下)

25年11月3日(日)

18H・S 東・西 A.G

参加者16名に達しない為不成立

年齢別競技(60～69歳)

25年11月3日(日)

参加者 23名

18H・S 西・南 A.G



小林元樹氏

優勝	小林 元 樹	38	39	77	14	63
2 位	田 中 倉 造	37	37	74	8	66
3 位	屋 宮 淳 一	42	40	82	13	69
4 位	徳 永 光 正	39	38	77	8	69
5 位	仲 村 泰 昌	43	45	88	16	72

年齢別競技(70歳以上)

25年11月3日(日)

参加者 30名

18H・S 南・東 A.G



田中貞次氏

優勝	田 中 貞 次	46	48	94	32	62
2 位	小 菅 豊 太 郎	40	37	77	11	66
3 位	大 沢 喜 一	47	46	93	27	66
4 位	小 林 一 子	46	47	93	27	66
5 位	柳 本 保 武	46	46	92	24	68

後続組を待たせぬよう、いつも気を配ろう

秋 日 杯

25年11月10日(日)

参加者 55名

18H・S 東・西 B.G



楠田智昭氏

優勝	楠 田 智 昭	44	46	90	24	66
2 位	津 川 伸 介	43	39	82	16	66
3 位	玉 井 克 彦	45	50	95	28	67
4 位	齋 藤 雅 之	41	40	81	14	67
5 位	本 多 広 樹	45	44	89	19	70

木 曜 杯

25年11月14日(木)

18H・S 東・西 A.G

参加者16名に達しない為不成立

日 高 研 修 会

25年11月17日(日)

参加者 28名

18H・S 東・西 A.G



早川喜弘氏

優勝	早 川 喜 弘	42	43	85	11	74
2 位	吉 川 弘 二	42	41	83	9	74
3 位	浅 井 聡	49	38	87	12	75
4 位	伊 藤 佐 一	41	37	78	2	76
5 位	澤 村 治 道	41	39	80	4	76

日 高 女 子 研 修 会

25年11月17日(日)

参加者 11名

18H・S 東・西 A.G



小菅ミチ氏

優勝	小 菅 ミ チ	43	48	91	14+4	73
2 位	平 木 温 子	47	47	94	17+4	73
3 位	内 藤 洋 子	46	46	92	13+4	75
4 位	小 峰 利 恵	46	40	86	6+4	76
5 位	大 井 圭 子	45	48	93	12+4	77

勤 勞 感 謝 の 日 杯

25年11月23日（土）

参加者 25名

18H・S 東・西 A.G



服部正幸氏

優勝	服部正幸	41	46	87	22	65
2位	小山明宏	39	41	80	7	73
3位	三浦和夫	50	50	100	26	74
4位	福井政興	41	40	81	7	74
5位	山木介二	48	48	96	21	75

白 百 合 杯

25年12月3日（火）

参加者 39名

18H・S 東・西 B.G



南真紀子氏

優勝	南真紀子	50	48	98	27	71
2位	青柳明美	42	40	82	10	72
3位	大井圭子	44	42	86	12	74

月 例 杯 A

25年11月24日（日）

参加者 76名

18H・S 東・西 B.G



原田いづみ氏

優勝	原田いづみ	44	39	83	11+1	71
2位	町田輝三	43	43	86	14	72
3位	永田秀行	42	41	83	11	72
4位	青柳明美	39	45	84	10+1	73
5位	増井昌弘	43	41	84	10	74

月 例 杯 A

25年12月8日（日）

参加者 67名

18H・S 西・南 A.G



水村重美氏

優勝	水村重美	45	40	85	14	71
2位	阿部逸朗	39	36	75	3	72
3位	澤村治道	41	37	78	5	73
4位	小菅豊太郎	44	42	86	12	74
5位	杉山俊一	43	43	86	11	75

月 例 杯 B

25年11月24日（日）

参加者 48名

18H・S 西・南 B.G



長岡治男氏

優勝	長岡治男	48	45	93	26	67
2位	田中貞次	53	47	100	32	68
3位	小林一于	51	45	96	27	69
4位	本多広樹	45	43	88	19	69
5位	出口宣夫	47	45	92	22	70

月 例 杯 B

25年12月8日（日）

参加者 43名

18H・S 東・西 A.G



瀧島正男氏

優勝	瀧島正男	48	47	95	27	68
2位	高橋良広	47	46	93	21	72
3位	上本壽雄	47	50	97	24	73
4位	田島進	46	49	95	21	74
5位	小林一于	48	52	100	26	74

日 高 研 修 会

25年12月1日（日）

参加者 28名

18H・S 東・西 A.G



小山明宏氏

優勝	小山明宏	43	40	83	8	75
2位	吉川弘二	43	42	85	9	76
3位	石井稔晃	44	38	82	6	76
4位	杉山俊一	42	47	89	11	78
5位	田中倉造	46	41	87	9	78

日 高 女 子 研 修 会

25年12月11日（水）

参加者 9名

18H・S 東・西 B.G



田中千枝子氏

優勝	田中千枝子	44	47	91	13+3	75
2位	小宮妙子	49	45	94	16+3	75
3位	小峰利恵	44	41	85	6+3	76
4位	小山純子	47	39	86	6+3	77
5位	柴本尚美	42	48	90	7+3	80

ラストコール杯

25年12月22日（日）

参加者 59名

18H・T.S 東・西 B.G



三浦秀雄氏

優勝	三浦秀雄	19Hホールアウトまで37cm
2位	小野真	19Hホールアウトまで1m13cm
3位	秋山豊	19Hグリーンまで40ヤード

新年シニア杯

26年1月3日（金）

参加者 49名

18H・S 東・西 B.G



西山忠志氏

優勝	西山忠志	41	50	91	24	67
2位	高松勝	41	42	83	14	69
3位	樋口武司	48	46	94	22	72
4位	金成忠夫	42	44	86	13	73
5位	西島武彦	40	43	83	10	73

長寿杯

26年1月2日（木）

参加者 25名

18H・S 南・東 A.G



馬場常正氏

優勝	馬場常正	49	48	97	28	69
2位	伊藤平司	43	45	88	18	70
3位	大沢喜一	47	50	97	26	71
4位	青木亘	43	49	92	20	72
5位	長岡治男	48	49	97	25	72

新年杯（平・家）

26年1月3日（金）

参加者 37名

18H・S 西・南 B.G



鎌田義之氏

優勝	鎌田義之	47	50	97	27	70
2位	原昭史	43	45	88	16	72
3位	服部正幸	48	47	95	23	72
4位	間下喜一	46	38	84	12	72
5位	倉持正太郎	37	44	81	8	73

新年杯 A

26年1月2日（木）

参加者 48名

18H・S 東・西 A.G



高松勝氏

優勝	高松勝	42	44	86	14	72
2位	松澤秀俊	42	40	82	8	74
3位	鈴木昭一郎	44	42	86	12	74
4位	土屋雅史	38	43	81	6	75
5位	杉山俊一	42	46	88	11	77

日高研修会

26年1月12日（日）

参加者 29名

18H・S 東・西 A.G



石井稔晃氏

優勝	石井稔晃	36	39	75	6	69
2位	宮崎徹	42	46	88	13	75
3位	鬼塚義久	43	42	85	10	75
4位	青木基秀	41	46	87	11	76
5位	澤村治道	40	42	82	6	76

新年杯 B

26年1月2日（木）

参加者 25名

18H・S 西・南 A.G



瀧島正男氏

優勝	瀧島正男	49	47	96	27	69
2位	岸野洋	44	45	89	18	71
3位	田島進	49	46	95	21	74
4位	野元建二	48	48	96	22	74
5位	玉井克彦	54	48	102	27	75

日高女子研修会

26年1月12日（日）

参加者 10名

18H・S 東・西 A.G



内藤洋子氏

優勝	内藤洋子	44	47	91	13+4	74
2位	石本純子	47	45	92	12+4	76
3位	小菅ミチ	47	47	94	13+4	77
4位	大井圭子	47	46	93	12+4	77
5位	柴本尚美	46	43	89	7+4	78

開 場 記 念 杯 A

26年 1月19日 (日)

参加者 67名

18H・S 東・西 A.G



水村重美氏

優勝	水村重美	45	44	89	15	74
2位	小林博	40	40	80	6	74
3位	早川喜弘	41	44	85	9	76
4位	大竹茂	42	46	88	12	76
5位	津村竜浩	41	40	81	4	77

月 例 杯 B

26年 2月9日 (日)

18H・S 東・西 A.G

積雪の為、中止

開 場 記 念 杯 B

26年 1月19日 (日)

参加者 49名

18H・S 西・南 A.G



田中満司氏

優勝	田中満司	55	48	103	34	69
2位	小林一子	48	50	98	26	72
3位	磯田憲治	49	47	96	24	72
4位	中山博	50	47	97	25	72
5位	馬場常正	48	54	102	28	74

日 高 研 修 会

26年 2月16日 (日)

18H・S 東・西 A.G

積雪の為、中止

開場記念杯 (平・家)

26年 1月21日 (火)

参加者 32名

18H・S 東・西 A.G



原口春三氏

優勝	原口春三	44	43	87	18	69
2位	渡邊 勲	43	44	87	15	72
3位	服部正幸	52	44	96	23	73
4位	菊池文男	51	54	105	31	74
5位	記内康明	46	48	94	20	74

日 高 研 修 会

26年 3月2日 (日)

参加者 24名

27H・S 東・西・南 A.G



小山明宏氏

優勝	小山明宏	39	40	41	120	12	108
2位	山崎隆二	40	41	44	125	12	113
3位	澤村治道	41	42	39	122	7.5	114.5
4位	八重樫和義	47	44	46	137	21	116
5位	新井義弘	41	42	41	124	7.5	116.5

月 例 杯 A

26年 2月9日 (日)

18H・S 南・東 A.G

積雪の為、中止

月 例 杯 A

26年 3月9日 (日)

参加者 70名

18H・S 東・西 B.G



小川裕由氏

優勝	小川裕由	41	44	85	16	69
2位	内藤洋子	41	46	87	15	72
3位	三宅一成	45	44	89	15	74
4位	宮崎 徹	44	42	86	12	74
5位	柴本尚美	41	41	82	6+2	74

月 例 杯 B

26年 3月 9日 (日)

参加者 43名

18H・S 南・東 B.G



岩崎伸二氏

優勝	岩崎伸二	45	46	91	24	67
2位	大沢喜一	46	49	95	27	68
3位	中山博	49	44	93	23	70
4位	田島進	45	48	93	22	71
5位	岸野洋	43	46	89	18	71

桜 花 杯

26年 4月 6日 (日)

参加者 28名

18H・S 東・西 A.G



鈴木宮夫氏

優勝	鈴木宮夫	56	49	105	33	72
2位	中山博	48	47	95	23	72
3位	西山忠志	46	49	95	23	72
4位	長岡治男	50	52	102	26	76
5位	井田真介	48	47	95	19	76

日 高 女 子 研 修 会

26年 3月16日 (日)

参加者 9名

18H・S 東・西 B.G



大井圭子氏

優勝	大井圭子	43	48	91	12+5	74
2位	内藤洋子	44	48	92	13+5	74
3位	小峰利恵	48	39	87	6+5	76
4位	柴本尚美	41	47	88	6+5	77
5位	田中千枝子	47	49	96	13+5	78

日 高 研 修 会

26年 4月 6日 (日)

参加者 31名

27H・S 東・西・南 A.G



石井稔晃氏

優勝	石井稔晃	38	39	41	118	7.5	110.5
2位	新井義弘	39	40	39	118	6	112
3位	佐藤嘉友	42	41	41	124	12	112
4位	落合賢一郎	46	45	40	131	18	113
5位	松澤秀俊	42	45	38	125	12	113

木 曜 杯

26年 3月20日 (火)

18H・S 東・西 B.G

競技参加者が8名に達しない為不成立

日 高 女 子 研 修 会

26年 4月 9日 (水)

参加者 12名

18H・S 東・西 A.G



内藤洋子氏

優勝	内藤洋子	46	42	88	13+7	68
2位	大井圭子	42	48	90	12+7	71
3位	青柳明美	41	47	88	10+7	71
4位	小峰利恵	44	41	85	6+7	72
5位	柴本尚美	43	42	85	6+7	72

白 百 合 杯

26年 4月 1日 (火)

参加者 37名

18H・S 東・西 A.G



青本興子氏

優勝	青本興子	45	46	91	16	75
2位	佐々木かやの	48	45	93	18	75
3位	田中千枝子	44	46	90	13	77

月 例 杯 A

26年 4月13日 (日)

参加者 73名

18H・S 東・西 A.G



山崎隆二氏

優勝	山崎隆二	41	36	77	8	69
2位	岡田道雄	43	45	88	15	73
3位	嵐田良彦	42	44	86	12	74
4位	佐藤力	41	37	78	4	74
5位	小宮隆	43	42	85	10	75

月 例 杯 B

26年 4月13日 (日)
参加者 46名
18H・S 西・南 A.G



中山 博氏

優勝	中山 博	47	42	89	23	66
2位	稲葉昭典	48	44	92	25	67
3位	加藤正司	48	42	90	23	67
4位	橋本 宏	50	42	92	23	69
5位	松岡玉樹	45	42	87	17	70

スクラッチ競技杯

26年 4月27日 (日)
参加者 34名
54H・S 東・西 A.G



小山田壮権氏

優勝	小山田壮権	79	78	79	236
2位	阿部逸郎	81	78	82	241
3位	澤村治道	84	81	78	243
	伊藤佐一	85	82	76	243

クラブ記録

平成25年11月1日～平成26年4月30日までの競技

平成25年 11月

5日(火) 平成25年度関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権
ーKGA杯ー決勝競技 男子Aクラス
於：嵐山カントリークラブ
青木基秀氏参加

5日(火) 平成25年度関東アンダーハンディキャップゴルフ選手権
ーKGA杯ー決勝競技 男子Bクラス
於：嵐山カントリークラブ
熊澤英男、三浦和夫氏参加

於：キングフィールズゴルフクラブ
辻隆次、津村竜浩氏参加

14日(月) 平成26年度関東アマチュアゴルフ選手権
第11会場予選競技
於：鳩山カントリークラブ
阿部逸郎、新井義弘、小菅豊太郎、小山明宏氏参加

18日(金) 平成26年度関東アマチュアゴルフ選手権
第7会場予選競技
於：鴻巣カントリークラブ
近藤博、本藤利一氏参加

平成26年 4月

7日(月) 平成26年度関東グランドシニアゴルフ選手権
第2ブロック予選競技
於：狭山ゴルフ・クラブ 西・東コース
杉山俊一、内藤松雄、松井義明氏参加

14日(月) 平成25年度関東女子ゴルフ選手権
第2ブロック予選競技
於：嵐山カントリークラブ
小山純子氏参加

14日(月) 平成26年度関東アマチュアゴルフ選手権
第2会場予選競技

21日(月) 平成26年度関東アマチュアゴルフ選手権
第1会場予選競技
於：取手国際ゴルフクラブ・西コース
赤坂晋介氏参加

22日(火) 2014年度(第22回)日本女子シニアゴルフ選手権
予選競技Bブロック
於：日高カントリークラブ 東／西コース
青柳明美、大井圭子、小峰利恵、小宮妙子、柴本尚美、嶋田真理、武内真由美、内藤洋子氏参加

会員のご紹介

(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(50音順)

新入会員

<正会員>



朝比奈 成 樹 57歳 (法人)

自 宅 東京都大田区
勤務先 (株)名和
推薦保証人 鈴木 義政
推薦人 知久 和夫



岩 船 克 紀 52歳 (法人)

自 宅 東京都三鷹市
勤務先 (株)電通テック
推薦保証人 田中 秀明
推薦人 若色 房夫



石 原 明 56歳 (法人)

自 宅 東京都町田市
勤務先 日本液炭(株)
推薦保証人 大野 剛広
推薦人 日下 幸雄



太 田 忠 67歳 (個人)

自 宅 東京都小平市
勤務先 太田PRO GOLF School
推薦保証人 沼辺 知子
推薦人 穴澤 興子



稲 垣 徹 65歳 (個人)

自 宅 東京都杉並区
勤務先 福生駅前クリニック
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 関 敏夫



岡 謙 介 61歳 (法人)

自 宅 東京都練馬区
勤務先 (株)日立ドキュメントソリューションズ
推薦保証人 鳥飼 照一
推薦人 中澤 茂明



今 尾 正 純 55歳 (個人)

自 宅 埼玉県さいたま市浦和区
勤務先 (株)博報堂DYメディアパートナーズ
推薦保証人 小林 昭夫
推薦人 今尾 正文



角 山 富 雄 60歳 (個人)

自 宅 埼玉県狭山市
勤務先 (株)ルネサスイーストン
推薦保証人 清水 友治郎
推薦人 齋藤 清



今 道 健 54歳 (個人)

自 宅 東京都杉並区
勤務先 常和ホールディングス(株)
推薦保証人 山村 康友
推薦人 山村 章嘉



金 森 圭史朗 54歳 (個人)

自 宅 東京都世田谷区
勤務先 (株)ゴールドホースクラブ
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 関 敏夫



亀 嶋 智 子 55歳（個人）

自 宅 東京都三鷹市

推薦保証人 中村 紀美子

推薦人 小坂 暁美



篠 原 雄一郎 36歳（個人）

自 宅 東京都練馬区

勤務先 (株)篠原商店

推薦保証人 若林 勝夫

推薦人 細沼 謙久



木 内 守 62歳（個人）

自 宅 東京都杉並区

勤務先 (株)タカキュー

推薦保証人 伊藤 晃

推薦人 斎藤 勝



鈴 木 仁 64歳（個人）

自 宅 埼玉県川越市

勤務先 第一三共ヘルスケア(株)

推薦保証人 馬場 常正

推薦人 土屋 雅史



木 村 達 郎 60歳（個人）

自 宅 東京都八王子市

推薦保証人 佐川 八重子

推薦人 若林 勝夫



津 田 和 義 64歳（法人）

自 宅 埼玉県狭山市

勤務先 日本ヒューム(株)

推薦保証人 大河原 茂夫

推薦人 篠塚 勝彦



佐 藤 裕 美 52歳（個人）

自 宅 埼玉県入間市

推薦保証人 清水 友治郎

推薦人 古谷 賢一



富 田 武 63歳（個人）

自 宅 東京都練馬区

勤務先 サン・ユース(株)

推薦保証人 秋山 賢一

推薦人 野沢 誠司



佐 藤 文 夫 57歳（法人）

自 宅 埼玉県児玉郡

勤務先 日本フェルト(株)

推薦保証人 岸野 洋

推薦人 石本 純子



中 辻 隆 56歳（法人）

自 宅 東京都小金井市

勤務先 (株)日立ドキュメントソリューションズ

推薦保証人 鳥飼 照一

推薦人 中澤 茂明



佐 藤 裕 輔 59歳（個人）

自 宅 埼玉県入間市

勤務先 サノフィ(株)

推薦保証人 清水 友治郎

推薦人 古谷 賢一



西 川 範 夫 56歳（法人）

自 宅 神奈川県川崎市多摩区

勤務先 保土谷化学工業(株)

推薦保証人 中村 豊

推薦人 峰重 克己



針 生 恭 一 48歳（法人）

自 宅 東京都港区
勤務先 医療法人社団 明芳会
推薦保証人 中村 哲也
推薦人 内藤 松雄



宮 本 英 雄 55歳（個人）

自 宅 東京都板橋区
勤務先 小野薬品工業(株)
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 関 敏夫



藤 本 幸 彦 60歳（個人）

自 宅 埼玉県さいたま市浦和区
勤務先 税理士法人プライスウォーターハウスクーパース
推薦保証人 高木 繁
推薦人 古川 弘介



安 井 泰 朗 57歳（法人）

自 宅 東京都世田谷区
勤務先 日本海洋掘削(株)
推薦保証人 佐川 八重子
推薦人 細沼 謙久



本 多 博 隆 58歳（法人）

自 宅 神奈川県相模原市中央区
勤務先 鉄道情報システム(株)
推薦保証人 藤井 和彰
推薦人 剣重 壽和



山 下 修 平 54歳（法人）

自 宅 神奈川県横浜市戸塚区
勤務先 豊通ケミプラス(株)
推薦保証人 高原 雅明
推薦人 佐々木 正和



松 本 康 夫 61歳（法人）

自 宅 埼玉県さいたま市中央区
勤務先 ザ・パックス(株)東京本部
推薦保証人 寺岡 由則
推薦人 古谷 賢一

<平日会員>



梅 本 勝 利 46歳（個人）

自 宅 北海道釧路市
勤務先 (株)損害保険ジャパン
推薦保証人 清水 友治郎
推薦人 古谷 賢一



多 賀 谷 晴 敏 61歳（個人）

自 宅 東京都武蔵野市
勤務先 (株)東京海上研究所
推薦保証人 矢野 孝明
推薦人 小島 達史



加 藤 幸 生 66歳（個人）

自 宅 東京都西東京市
勤務先 太平電業(株)
推薦保証人 加藤 昇次
推薦人 小林 博



内 藤 啓 子 65歳（個人）

自 宅 東京都中野区
推薦保証人 若林 勝夫
推薦人 細沼 謙久



内 藤 統 祥 67歳（個人）

自 宅 東京都中野区

推薦保証人 若林 勝夫

推薦人 細沼 謙久



三 吉 義 忠 56歳（法人）

自 宅 東京都青梅市

勤務先 富士電機(株)

推薦保証人 清水 友治郎

推薦人 関 敏夫



増 田 友 夫 61歳（個人）

自 宅 東京都小金井市

勤務先 三菱UFJ信託銀行(株)

推薦保証人 山田 幸三

推薦人 徳竹 明士



安 井 亮 一 52歳（法人）

自 宅 東京都練馬区

勤務先 共栄産業(株)

推薦保証人 堺谷 昭

推薦人 平野 伊助

期 間 会 員

正会員	今 尾 正 文		
-----	---------	--	--

退 会 会 員

< 正会員 >

穴 澤 興 子	井 口 繁 義	石 田 博 義	宇 野 智	浦 野 哲 夫
柏 木 勇	勝 田 泰 江	劔 重 壽 和	小 牧 渉	佐々木 正 和
篠 塚 勝 彦	高 橋 功	高 橋 幸 作	知 久 和 夫	中 川 洋 介
中 澤 茂 明	中 村 哲 夫	服 部 かすみ	馬 場 英 年	濱 田 幸一郎
原 進	藤 谷 敬 蔵	藤 田 東久夫	別 府 房 雄	松 山 数 夫
三 浦 宏 一	村 田 建			

< 平日会員 >

秋 本 和 男	梅 本 利 三	勝 田 二三夫	田 中 喜久子	保 坂 泰 夫
三 浦 秀 雄	三 木 広 志	柳 澤 満	吉 田 禎	

理事会議事録

日 時 平成25年11月23日(土)午前8時30分
場 所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 伊藤 佐一、伊東 輝昌、岩崎 徳雄、
追川 三蔵、大河原茂夫、岡部 雄二、
上川 徹、古菅 君夫、高橋 弘臣、
高橋 正孝、野崎 昭司、三宅 一成、
宮島 壯太、泉田 保夫、平沼 正史、
山崎 敏雄

高橋理事長が途中出席のため岩崎副理事長が開会を宣し、議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人7名、法人5名、平日会員個人3名、法人2名、合計17名の入会希望者について推薦理事から推薦理由の説明があり、また審査プレーの結果の報告が行われた。

審議の結果、17名全員の入会が承認された。ただし内1名については技量向上の条件付き承認となった。

2. 平成26年度理事会日程

山崎理事より平成26年度理事会開催日程案が上程され、審議の結果、承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

- コース委員会——伊藤理事
—報告事項なし。
- 競技委員会——三宅理事
—本年度のこれまでのクラブ競技は一部変則日程となったがスケジュール通りに終了した。
—本年度の年齢別競技の59歳以下の部が競技不成立となった。今後、対応を考えて行きたい。
- ハンディキャップ委員会——岡部理事
—委員会において平成26年度からの新JGAハンディキャップ規定について最終確認が行われた。ただし当面は混乱を回避するため従来通りのやり方で競技を実施して行く。
—JGAハンディキャップ規定の改定の冊子を配布すると共に、改定の概要、新旧システムの対比を記したポスターをコース内に掲示し、啓蒙を図って行きたい。

- キャディ委員会——小菅理事
—酷暑時の1.5ラウンドのプレーについては理事会決定での禁止措置を講じて欲しい。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会——高橋理事
—委員会においてハウス周辺通路、施設について補修要請があった。

2. その他

- 高橋理事長から霞が関CCで実施される東京オリンピックのゴルフ競技に対し埼玉県所在ゴルフクラブが応援するので、当クラブとしても協力をお願いしたいとの報告があった。
- 西9番ホールへの通路の目隠しについて審議の結果、西9番ホールのティーグラウンド後ろの目隠しも含め、検討を継続して行くこととなった。
- 平沼理事からクラブの利用約款に暴力団等反社会勢力の排除の1条を設けるとの報告があった。
- 山崎理事から東京営業所の移転について報告があった。
- 前研修会長の別府房雄氏の逝去に接し、理事会として弔意を表すため黙祷を捧げた。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ署名捺印する。

平成25年11月23日

日高カントリークラブ 理 事 岡部 雄二
理 事 上川 徹

日 時 平成26年2月23日(日)午前10時30分
場 所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 伊藤 佐一、伊東 輝昌、岩崎 徳雄、
追川 三蔵、大河原茂夫、岡部 雄二、
上川 徹、古菅 君夫、高橋 弘臣、
高橋 正孝、野崎 昭司、三宅 一成、
泉田 保夫、平沼 正史、山崎 敏雄
欠席理事 宮島 壯太

高橋理事長が議長となり議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人9名、法人9名、平日会員個人4名、法人1名、合計23名の入会希望者について推薦理事

より推薦理由の説明があり、また審査プレーの結果の報告が行われた。

審議の結果、内2名については審査プレーが未了のためその結果を待っての暫定承認となったが、その他の21名については入会が承認された。また期間会員1名の登録が報告された。

2. 夏期優待について

平沼理事より夏期優待の詳細説明があり、提案は承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

●コース委員会——伊藤理事

—以下のコース改修計画が報告された。

西9番ホールのBグリーン、南コースの練習グリーン、東4番、9番ほかのティエグランド回りの植栽の除去

●競技委員会——三宅理事

—いくつかの競技において競技不成立となっている現状から平成27年度以降、競技成立の人数を見直すことを検討していく。

—競技においてショートホールで後続組に打たせてもよいことをローカルルールで認めることとしたい。

—クラブ対抗競技の参加申し込みを男女とも行った。

—スロープレーに対する対応を考えて行きたい。
本件について直接注意する等の対応は難しいので、マーシャルカーを定期的に出す、掲示により注意を促す等、幅広く対応策を考え、慎重に対応していくべきとの意見が出された。

●ハンディキャップ委員会——岡部理事

—2月1日から新しいJ-sysの運用を開始した。
HDCPの登録者が1月の915名から2月は1,196名と281名の増加となっている。今後、準備期間を経て7月の競技からスロープシステムでの競技となる。

—今後は小数点のついたハンディキャップボードの差し替えは無理なので、メンバーズボードに切り替えることをお願いしたい。

●キャディ委員会——古管理事

—夏場のキャディの健康に留意し、暑熱時のラウンド規制を強制力をもって対応することをお願いしたい。

—先般、実施されたキャディ評価も良好であり、新卒キャディも頑張っている。本年も新卒キャ

ディが入社することなので、指導のほどよろしくをお願いしたい。

●エチケット・フェローシップ・ハウス委員会

——高橋理事

—スロープレーに関連して、審査プレーの場でスピーディーなプレーに心がけるよう指導して行きたい。

—クラブハウス内の喫煙場所の見直しについて要望が出されており、検討中である。

2. 高橋理事長よりゴルフ場利用税の撤廃については地方自治体の長の反対により撤廃できなかったが、今後とも撤廃運動は継続していくとの報告があった。

3. 平沼理事より以下の報告があった。

—太陽光発電設備の概要および工期

—高校、短大の新卒者の採用状況

—関東小学生ゴルフ大会の開催、関東女子学生選手権の日程変更および平成27年より3ヶ年日本女子オープンの予選競技の開催

4. 山崎理事より以下の報告があった。

—平成25年度決算の概要

—第55期の定時株主総会の開催日時、議案

—東京営業所の移転

5. 岡部理事より以下の要望があった。

—反社会勢力の来場阻止について具体的な対応策を講ずるべく検討をお願いしたい。

—東京オリンピックに向けて霞が関CCの改修工事も計画されるようである。日高のイメージアップを図る絶好の機会と思われるので、マナー向上等、全力を挙げて取り組んでいきたい。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ署名捺印する。

平成26年2月23日

日高カントリークラブ

理 事 古 菅 君 夫

理 事 高 橋 弘 臣

委員会議事録

(名前頭の○印は出席委員)

〈キャディ委員会〉

開催日 平成25年11月10日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時00分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○古菅 君夫

副委員長 ○安田 望

委員 浦野 力 ○大西 基之

○岡島 京子 ○河上 文雄

河和 哲雄 ○木下かおり

○田中千枝子 山根ミドリ

事務局

支配人 平沼 正史

キャディマスター 三輪 悟

キャディ管理係係長 島村 正子

議 題

1. 理事会報告

平成25年7月29日・平成25年9月29日開催の理事会議事録参照。

2. 真夏の猛暑日の対策

お客様とキャディの体調管理を行う為に下記の要望をした。

○気温35度以上の場合……1ラウンド規制、7月1日～8月末まで。

○気温31度以上の場合……2ラウンドの禁止、6月中旬～9月末まで。

※全ての曜日を含む。

※既に31度以上の場合には1ラウンドのお願いは実施しています。8月1日～9月末まで。

3. 10月実施のキャディ評価結果のお知らせ

優の場合(70%以上)

先輩キャディ評価……94%

新卒キャディ評価……53%

4. 新卒キャディ1期生について

○2年目教育の課題としてクラブ競技ヘキャディ付けをする事でまずは日高男子研修会と女子研修会からの予定でお願いをする事とした。

〈ハンディキャップ委員会〉

合同委員会(競技・ルール委員会)

開催日 平成25年11月17日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時30分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

ハンディキャップ委員

委員長 ○岡部 雄二

副委員長 髙田 良彦

委員 ○小菅 ミチ ○小山 明宏

競技・ルール委員

委員長 ○三宅 一成

副委員長 ○内藤 潔

委員 ○小峰 利恵 ○前田隆一郎

事務局

支配人 平沼 正史

キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. JGAハンディキャップ規定(USGAハンディキャップシステム準拠)の運用について

2014年1月1日から新たなJGAハンディキャップの運用が開始される事でハンディキャップ委員会に於いて、集約された確認事項について岡部委員長より説明があった。

○改定のご案内

○スコアカードの啓蒙

○新たなJGAハンディキャップインデックスの検証期間

○JGAハンディキャップ規定内の倶楽部コンプライアンスチェックリスト又、ハンディキャップ委員会から月例杯Aクラス(～16)、Bクラス(17～)の参加資格ハンディキャップインデックスの制限について提言があった。

2. 競技・ルール委員会からの確認事項

○クラブ競技に参加する場合にJGAハンディキャップインデックスを従来通り、当分の間(約6ヵ月間)使用して検証期間を設ける。

○スロープシステム(コースハンディキャップ)の運用は当分の間(約6ヵ月間)検証期間を設ける。

○JGAハンディキャップインデックスを運用する場合には小数点を切り捨てた整数で行う。

以上の提言と確認がなされた。

開催日 平成26年2月2日(日)
自 午後2時55分～至 午後4時50分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○岡部 雄二
副委員長 鳶田 良彦
委員 伊藤 健夫 ○長田 之孝
金澤 實 ○小菅 ミチ
○小山 明宏 ○杉山 俊一
高松 勝

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成25年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. 新たなJGA/USGAハンディキャップインデックスについて
平成25年11月17日に競技・ルール委員会との合同委員会について岡部委員長より報告があった。
○2月1日に決定されたJGA/USGAハンディキャップインデックスから運用が開始する事の確認がされた。(3月のクラブ競技からの適用)
○JGA/USGAハンディキャップインデックスを更に修正と検証する事とした。
○月例杯Aクラス、Bクラスの参加資格のハンディキャップインデックスの制限について検証する事とした。
○スコアカードの採用方式が変更となり、新たに取得者を増加した。
3. スロープシステムの運用について
○スロープシステム採用に伴いコースハンディ変換での集計を事前にシミュレーションするように依頼された。
4. その他
○従来のJGA/USGAハンディキャップインデックスの表示(整数)の変更に伴い、今後は小数点第1位にする。
○スコアのストロークコントロールに用いられる必要なコースハンディの表示をする。

〈競技・ルール委員会〉

合同委員会(ハンディキャップ委員会)

開催日 平成25年11月17日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時30分
開催場所 食堂第二会議室

出席者

競技・ルール委員
委員長 ○三宅 一成
副委員長 ○内藤 潔
委員 ○小峰 利恵 ○前田隆一郎
ハンディキャップ委員
委員長 ○岡部 雄二
副委員長 鳶田 良彦
委員 ○小菅 ミチ ○小山 明宏

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. JGAハンディキャップ規定(USGAハンディキャップシステム準拠)の運用について
2014年1月1日から新たなJGAハンディキャップの運用が開始される事でハンディキャップ委員会に於いて、集約された確認事項について岡部委員長より説明があった。
○改定のご案内
○スコアカードの啓蒙
○新たなJGAハンディキャップインデックスの検証期間
○JGAハンディキャップ規定内の倶楽部コンプライアンスチェックリスト
又、ハンディキャップ委員会から月例杯Aクラス(～16)、Bクラス(17～)の参加資格ハンディキャップインデックスの制限について提言があった。
2. 競技ルール委員会からの確認事項
○クラブ競技に参加する場合にJGAハンディキャップインデックスを従来通り、当分の間(約6ヵ月間)使用して検証期間を設ける。
○スロープシステム(コースハンディキャップ)の運用は当分の間(約6ヵ月間)検証期間を設ける。
○JGAハンディキャップインデックスを運用する場合には小数点を切り捨てた整数で行う。
以上の提言と確認がなされた。

〈競技・ルール委員会〉

開催日 平成25年12月22日(日)

自 午後 3 時00分～至 午後 4 時35分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 内藤 潔
委員 ○新井 義弘 ○小菅豊太郎
○小峰 利恵 ○澤村 治道
○田中 倉造 ○本藤 利一
○前田隆一郎 ○増井 昌弘

事務局

支配人 平沼 正史
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成25年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. スロープシステムについて
○平成26年1月1日より新たにJGA/USGAハンディキャップインデックス（NEWJ-sys）の運用開始の詳細を前田委員より説明があった。クラブ競技予約は従来どおりハンディキャップインデックスで受付をする。スロープシステムにおけるコースハンディへの運用は当分の間（6ヵ月）は新システムの検証をする事とした。
3. クラブ競技の成立者数の変更について
○現状の参加者が16名に達しないときは競技成立しないとなっているが気象状況その他の急激な参加者の変動があり、12名と変更された。また他の競技に於いても12名から8名と同様に変更された。
4. 平成26年度倶楽部対抗の参加について
○関東倶楽部対抗競技 埼玉ブロックについて出場を承認決定した。
○関東女子倶楽部対抗競技について出場を承認決定した。
5. 日高研修会規約について
○平成26年度から競技方法の変更について限定月に18H.Sから27H.Sへ変更する事を前回の委員会で慎重に審議した結果、承認された。
○27H.S時のスタート枠は各コースからとなり一般会員に配慮してトップから各コース共に2組を空ける事とした。
6. その他
○平成27年度から女子研修会は出来る限り、日高研修会とは違う週にする事の要望があり今後スケジュールを調整する事とした。
○クラブ競技開催時に各ショートホールの詰りを

解消する為、全てのショートホールでコールオンをする事が承認された。

開催日 平成26年 3 月 9 日(日)

自 午後 2 時50分～至 午後 4 時55分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○三宅 一成
副委員長 ○内藤 潔
委員 新井 義弘 ○小菅豊太郎
○小峰 利恵 澤村 治道
田中 倉造 ○本藤 利一
前田隆一郎 増井 昌弘

事務局

支配人 平沼 正史
副支配人 松本 護
キャディーマスター 三輪 悟

議 題

1. 理事会報告
平成26年 2 月23日開催の理事会議事録参照。
2. スロープシステムについて
○JGA/USGAハンディキャップインデックスを基にスロープシステムにより換算してコースハンディでクラブ競技を行う予定は7月から採用をする。又競技予約は従来どおりハンディキャップインデックスで受付をする。
○新たな集計ソフトのシミュレーションを5月の競技から事前に行い検証をする事とした。
3. 日高女子研修会規約について
○役員任期を4年から2年に変更する事を慎重に審議した結果、承認された。
4. その他
○男子倶楽部対抗の開催コースが入間カントリークラブに決定された事の報告があった。

〈コース委員会〉

開催日 平成26年 1 月26日(日)

自 午後 2 時50分～至 午後 3 時45分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○伊藤 佐一
副委員長 石井 稔晃
委員 ○雲所 誠治 熊沢 英男

○柴本 尚美 ○田口 勇男
○早川 喜弘 ○原 裕樹
○緑川喜美雄 ○柳橋晃一郎

事務局

支配人 平沼 正史
顧問 新井規矩雄プロ
コース環境部 本田 豊、大野慎一郎、
小俣小太郎

議 題

1. 理事会報告
平成25年11月23日開催の理事会議事録参照。
2. 西9番ホールBG改修工事について新井プロより説明があった。
○現在の形状では傾斜がキツイためホールを切る箇所が全体の三分の一程度しかないので改修したい。
○本田キーパーより改修の説明があり全体的にフラットにして設置場所をふやしたいとのこと。
○BG改修工事に伴い左サイドのバンカーの手前三分の一をカットしてラフにする。また花道をラフにして下までの転がり防止をはかりたい。
○工事は2月中旬～3月末までの予定。使用開始時期は4月下旬とみている。グリーン面はある程度仕上がるが、グリーン廻りは芝つきが、悪いと思われるのでドロップゾーンを作り対応する。
3. コース整備状況について
本田キーパーより今後行いたい工事の説明があった。
○南スタート小屋廻りの整備を行いたい。
左側のPGをなくしその他不要な植栽を撤去し広々とした空間にして南コースのイメージアップをはかりたい。
○何ホールかのティグラウンド廻りにまだ残っている垣根の撤去を進めていきたい。
4. その他要望事項
○西7番ホールのレディスティをレギュラーティと同じ高さに出来ないか。
○西5番ホールの現在使われていないレディスティの移動をしてほしい。
○西7番ホールのフェアウェイに残り距離表示がほしい。
○西8番ホールのティ脇の木が多いため、バックティにいく道が凍っていて危ないので伐採もしくは剪定してほしい。
○カート路のゴムマットを撤去して砂利にしては

どうか。

- 台風で壊れた西8番ホールの右側フェンスの補修をしてほしい。
- 南コースのワングリーン化を検討してほしい。
- 木の根っこ付近に盛り土をしてほしい。

〈エチケット・フェローシップ・ハウス委員会〉

開催日 平成25年11月16日(土)

自 午後3時00分～至 午後4時10分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○高橋 弘臣
副委員長 ○菅野 桂子
委員 青柳 明美 ○大久保幸徳
○大竹 茂 ○落合賢一郎
小島 達史 ○小宮 妙子
○中村紀美子 ○中村 泰彦

事務局

支配人 平沼 正史
総務 小林 哲

議 題

1. 理事会報告
平成25年9月29日開催の理事会議事録参照。
2. 審査プレーについて
今回の審査プレーの審議の結果、全員の入会が承認された。但し、内1名の方が技量向上の条件が付加された。
3. その他(要望)
○喫煙場所を次回委員会で再度検討する。
○レストランテラスのテラスの手すりを塗り直し及び、クラブハウス前の舗経路の整備をしてほしい。
○レストランホールスタッフの教育をしてほしい。

開催日 平成26年4月27日(日)

自 午後2時50分～至 午後3時50分

開催場所 食堂第二会議室

出席者

委員長 ○高橋 弘臣
副委員長 ○菅野 桂子
委員 ○青柳 明美 ○大久保幸徳
大竹 茂 ○落合賢一郎
○小島 達史 ○小宮 妙子

○中村紀美子 ○中村 泰彦

事務局

支配人 平沼 正史

総務 小林 哲

議 題

1. 理事会報告

平成26年2月11日開催の理事会議事録参照。

2. 審査プレーについて

今回の審査プレーの審議の結果、全員の入会が承認された。但し、内1名の方が技量向上の条件が付加された。

3. その他（要望）

○喫煙場所の見直しを継続しておこなう。

○“スロープレー防止運動”の用紙を入会審査時に渡す事とする。

○脱衣所のタオルがごわごわするので、改善してほしい。

○マスター室前の靴磨用の固定石鹸を改善してほしい。

○バンカーレーキの置き方を見直す。

○従業員の対応が良くなってきた。

○レストランの食事がおいしくなってきた。

ホール・イン・ワン



平成25年10月16日～平成26年4月30日

氏 名	区 分	期 日	グリーン	ホ ー ル
岡 部 雄 二	正 会 員	25.10.30	A グリーン	西4番
横 山 豊 治	正 会 員	25.11.17	A グリーン	東2番
中 川 信 二	正 会 員	25.12.4	A グリーン	南8番
橋 本 宏	正 会 員	25.12.8	A グリーン	東6番
長谷沼 清 司	正 会 員	26.1.4	A グリーン	東6番
岩 野 一 郎	正 会 員	26.1.22	B グリーン	東2番
服 部 正 幸	平日会員	26.1.23	A グリーン	東6番
筋 野 房 雄	正 会 員	26.3.24	B グリーン	南4番
津 村 竜 浩	正 会 員	26.4.29	A グリーン	南8番

平成26年下期 コース作業予定

Aグリーン (L-93)

7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	活性剤散布、目砂
下旬	刈高4.0mm、液肥散布、目砂
8月上旬	更新(ムク刈掛け)、目砂
中旬	活性剤散布、刈高4.5mm
下旬	液肥散布、目砂
9月上旬	活性剤散布
中旬	刈高4.0mm、目砂
下旬	液肥散布、目砂
10月上旬	活性剤散布、更新(セア掛け)
中旬	刈高3.0mm、目砂
下旬	液肥散布、化成散布、目砂
11月上旬	目砂
中旬	化成散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂
12月上旬	液肥散布、目砂、シート掛け
中旬	刈高3.5mm、液肥散布
下旬	液肥散布

Bグリーン (L-93)

7月上旬	刈高3.5mm、目砂
中旬	更新(セア掛け)、目砂
下旬	活性剤散布
8月上旬	刈高4.5mm、目砂
中旬	更新(ムク刈掛け)、目砂
下旬	活性剤散布
9月上旬	更新(ムク刈掛け)、目砂
中旬	活性剤散布
下旬	化成散布、目砂、刈高3.8mm
10月上旬	刈高3.0mm、目砂
中旬	液肥散布、目砂
下旬	化成散布、目砂
11月上旬	更新(セア掛け)、目砂
中旬	化成散布、目砂
下旬	液肥散布、目砂
12月上旬	液肥散布、目砂、シート掛け
中旬	刈高3.5mm、液肥散布
下旬	液肥散布

Tee

7月上旬	液肥散布、成長抑制剤散布
中旬	不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤・液肥散布
9月上旬	化成散布、成長抑制剤散布
下旬	除草剤、殺菌剤散布
10月上旬	化成散布
11月上旬	化成散布
中旬	目砂 2mm

FW

7月上旬	更新(レノベア掛け)、成長抑制剤散布
中旬	不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤散布、成長抑制剤散布
9月上旬	化成散布
下旬	殺菌剤・液肥散布
10月中旬	除草剤散布
下旬	化成散布

その他

競技に使用するグリーン
 8/24～ クラブ選手権 Aグリーン
 10/5～ シニア選手権 Bグリーン

編集後記

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

本年4月、西9番ホールBグリーンの傾斜を従前より緩やかに改造しました。南コースはスタートハウス前に芝生広場を設けました。スタートまでのひと時ご利用ください。また、8月には駐車場屋根を利用し太陽光ソーラー発電システムが稼働いたします。今後も地球環境改善に取り組んでゆきます。夏対策を万全に体調管理に留意し、プレーをお楽しみください。

2014.6.20

七夕オープンゴルフ ～東北応援～

6月20日(金)に七夕オープンゴルフ大会を開催いたしました。
当日はお天気にも恵まれ、約200名の参加となりました。



生演奏も行われました



従業員も浴衣で
おもてなし

福島県の特産品を販売



岩手・宮城・福島から商品をご用意



2014年9月、世界のトップゴルファーが
軽井沢に集結する！



World Amateur
Team Championships
JAPAN 2014

世界アマチュアゴルフチーム選手権

軽井沢72ゴルフ | 東 入山・押立コース | 長野県・軽井沢

Iriyama Course & Oshitate Course Karuizawa 72 Golf East

エスピリトサント・トロフィー
世界女子アマチュアゴルフチーム選手権
Espirito Santo Trophy Women's World Amateur Team Championship

9.3^水/4^木/5^金/6^土

アイゼンハワー・トロフィー
世界アマチュアゴルフチーム選手権
Eisenhower Trophy World Amateur Team Championship

9.10^水/11^木/12^金/13^土



主催：International Golf Federation (IGF) 国際ゴルフ連盟 主管：公益財団法人 日本ゴルフ協会 (JGA)
後援：文部科学省(予定)、長野県、軽井沢町、関東ゴルフ連盟、長野県ゴルフ協会、信濃毎日新聞社

2016年オリンピック(リオデジャネイロ大会) 続く2020年大会でゴルフは五輪正式種目に採用されます。

この競技の開催にあたり、会員の皆様のご支援をお願いしております。



2014年6月30日 発行

編集発行者 **株式会社 日高カントリー倶楽部**

〒350-1213 埼玉県日高市高萩1203番地
電 話 (042) 989-1311 (代表)

印 刷 東 洋 美 術 印 刷 (株)

日高カントリークラブはチャレンジ25に参加しています。

